

中途半端な対応をしている場合ではありません。今こそ決断の時であり、ファシズムと帝国主義の野蛮さに対して立ち向かう時です！

グラムマ紙

キューバ共産党中央委員会第一書記、共和国大統領ミゲル・マリオ・ディアス＝カネル・ベルムーデスによる、ベネズエラ・ボリバール共和国に対する軍事侵略を非難し、その合法的な大統領ニコラス・マドゥーロ・モロスを支持する集会での演説

2026年1月3日 17:01:27

キューバは、ベネズエラに対する行動を国家テロ行為として非難し、糾弾します。



写真：エスタディオス・レヴォルシオン

キューバ共産党中央委員会第一書記、共和国大統領ミゲル・マリオ・ディアス・カネル・ベルムーデスが、ベネズエラ・ボリバール共和国に対する軍事侵略を非難し、その合法的な大統領ニコラス・マドゥーロ・モロス氏および国民・軍・警察の結束を支持する集会で演説。

2026年1月3日、ホセ・マルティ反帝国主義演説壇にて開催。2026年1月3日、「フィデル・カストロ・ルス最高司令官生誕100周年」

(速記録・大統領府)

帝国主義を打倒しよう！（「打倒しよう！」の歓声）

帝国主義を打倒しよう！（「打倒しよう！」の歓声）

虐殺的、非道徳的、ファシスト的な帝国主義を打倒しよう！（「打倒しよう！」の歓声）

ベネズエラおよび我らがアメリカの兄弟の皆様、

世界の市民の皆様、

マネイロ、ベネズエラ・ボリバール共和国駐キューバ大使、

同胞の皆様、

私たちの最高司令官フィデル・カストロ・ルスは、中東の独立諸国に対する帝国主義の略奪的な進出という危険な行動を分析し、20年以上前に次のように述べました。

「世界のすべての国々が、一見無制限の権力をを持つ超大国の指導者たちの権力と気まぐれに服従したことはかつてありません。その指導者たちの哲学や政治思想、倫理観については、誰もまったく見当もつきません。その決定は事実上予測不可能であり、上訴もできません。その発言の一つひとつに、破壊と殺戮の力と能力が感じられます」と述べています。

この言葉は、今日の米国軍によるベネズエラへの残忍かつ卑劣な攻撃、そして私たちの兄弟であるニコラス・マドゥーロ大統領と彼の同志であるシリア・フローレスに対する容認できない、下品で野蛮な拉致事件を評するために語られたかのようです（拍手）。

キューバは、これらの行為を国家テロ行為、平和地帯である、我らがアメリカに対する犯罪的な襲撃、独立と尊厳と連帯の象徴である国家の主権の侵害、そして国際法に対する容認できない攻撃として非難し、糾弾します。

いや、帝国主義者たちよ、ここはあなた方の裏庭でも、係争地でもありません！ 私たちは、モンロー主義も、時代遅れの王や皇帝も、決して受け入れることも、認めることもありません！ ポリーバルの土地は神聖であり、その子孫たちへの攻撃は、我らがアメリカの尊厳あるすべての子孫たちへの攻撃なのです！（拍手）

アベルが述べたように、ベネズエラのため、そしてもちろんキューバのためにも、私たちは自らの血さえも、自らの命さえも捧げる覚悟があります。しかし、彼らにとって、その代償は極めて高いものとなるでしょう！（拍手）

平和で高貴な国民に対する夜明けの攻撃は、卑怯で犯罪的、そして陰険な行為としか言いようがありません。

そしてそれは、外国の指導者の命令により、軍事的優位性を恣意的に乱用して行われる国家テロ行為であり、この激動の時代に人類全体に押し付け、確立しようとしているファシズム、より正確にはネオファシズムの明白な表現です。

したがって、この脅威はベネズエラだけに対するものではなく、人類全体に対するものです。そしてそれは、「力による平和」という虚偽の教義に基づいています。

ベネズエラで起こったこの国家テロ行為は、国際法の規範に対する恥知らずな侵害です。米国にまったく脅威を与えていない平和な国への軍事侵略、そして国民によって主権に基づいて選出された合法的な大統領の拉致です。これは憤慨すべきことであり、だからこそ私たちはここに怒りを表しているのです！

この国家テロ行為を黙って受け入れることはできません。これは、ガザ地区でイスラエルのシオニズムが犯している人道に対する犯罪に匹敵するものです（拍手）。

今朝、私たちは身も凍るような事実を確認しました。ノーベル平和賞の最有力候補は、実際にはこの大陸の平和に対する最大の脅威であるということです（拍手）。ベネズエラに対する彼の陰険な攻撃は、長年にわたりラテンアメリカおよびカリブ海地域を特徴づけてきた安定を破壊するものです。

ヘラルドが説明していたように、米国が大陸の一つの主権国家に対してつい先ごろ行ったこのテロリスト的かつファシズム的な行為を称賛する者たちは、判断力を曇らせる憎悪からしかこうした態度を取ることはできません。最低限の知識を持つ者であれば、このような犯罪行為が地域および世界の平和に及ぼす重大な影響を無視したり、過小評価したりすることはできないはずです。

だからこそ、国際社会が緊急に行動を起こし、この国家テロ行為という明白な行為、そして体制転換を企図して正統な大統領を違法かつ非道徳的で犯罪的に拉致したことを糾弾するために、結集し、連携し、協調することが求められています。まるでベネズエラ人民とは無関係の者がそのような権利を有しているかのような振る舞いは、決して許されるものではありません。

その標的は、私たちの兄弟であるマドゥーロでも、ベネズエラ軍でも、マルコ・ルビオのような最悪の悪党たちが何週間、何ヶ月も、まったくの皮肉で主張してきた、麻薬取引という虚偽の説でもありません。帝国主義の欲望の非常に暗い対象は、ベネズエラの石油、ベネズエラの土地と天然資源なのです。

トランプとその手下の声明に目と耳を閉ざすことができるのは、皮肉屋と臆病者だけでしょう。彼らはほんの数日前、まったく恥じることもなく、彼らが求めているのはベネズエラの富であると公言しました。その富は、帝国に指示された候補者が公然と、そして無制限に約束したものであり、今日では、マチャードをベネズエラの大統領に支持するというニュースが流れています。

その目的は、チャベス司令官が英雄的なこの国の大統領に就任して以来、帝国主義への抵抗と地域統合の防衛の拠点となっているボリーバル革命を、打ち碎くことでもあります。

ボリーバル革命は、国民の深い支持を根幹とする国民運動であることが実証されており、2002年4月にアメリカ帝国が扇動したクーデターに対して、国民が自国の主権と民主主義、そして大統領を守るために立ち上がったように、今回も間違いなく国民が立ち上がるでしょう。アメリカ帝国は、ベネズエラの石油を奪おうとする試みを決して諦めてはいません（拍手）。

米国には、ベネズエラ大統領をその国から強制的に連れ出すような、いかなる道徳的、法的権限も一切ありません！しかし、米国は、マドゥーロ大統領の身体の安全について、世界に對して責任を負っています！（拍手）

私たちは、マドゥーロ大統領とシリア夫人の生存の証拠を要求するベネズエラ当局の呼びかけに賛同します。

米国は、数か月間にわたり、ベネズエラ政府に対する麻薬テロリストという虚偽の告発を編み立ててきましたが、それを裏付ける証拠をまったく提示できません。こうした証拠が存在しないからであり、そのような行為は存在しないからであり、すべてが、米国が今まさに犯したこの憤慨すべき国家テロ行為を正当化しようとする作り話の筋書きにすぎないからです。

米国の連邦機関、アナリスト、調査官たちは、麻薬テロリズムという虚偽の説を否定する意見や情報を提供し、ベネズエラとその大統領に対するこうした非難を打ち砕いています。トランプ、ルビオ、そしてその取り巻きたちが真実をまったく気にも留めていないことは、非常に憤慨すべきことです。国際的な反ファシズムの法廷で有罪判決を受けるべきは、彼らの方なのです！（拍手）

今日の米国で権力を握っているファシストたちは、ナチスの指導者たちから、嘘は千回繰り返せば真実になるというゲッベルスの原則をよく学んでいます。しかし、真実は必ず勝ち、人々はそれを守り抜くでしょう。かつてヒトラーのファシズムを打ち負かしたように。ベネズエラ国民も、米国国民も、国際社会も、彼らが作り上げてきた嘘の連鎖を信じてはいません。中途半端な対応をする時ではありません。決断を下し、ファシズムと帝国の野蛮に対して立ち上がる時なのです！（拍手）

我らがアメリカの諸国民の皆様、結束して、七里の巨人（アメリカ帝国）を立ち入らせないようにしましょう！

60年前にチェ・ゲバラが警告したことを忘れてはなりません。「…帝国主義はまったく信頼できない」と（拍手）。

ニコラスとシリアはベネズエラの人々であり、彼らを選出し、正当な大統領の返還を求めるベネズエラ国民のもとへ返還されなければなりません（拍手）。

帝国主義を打倒しよう！（「打倒しよう！」の歓声）

帝国主義を打倒しよう！（「打倒しよう！」の歓声）

帝国主義を打倒しよう！（「打倒しよう！」の歓声）

団結した人民は決して打ち負かされることはあります！（「団結した人民は決して打ち負かされることはありません！」という歓声）

キューバとベネズエラは団結して勝利します！（「キューバとベネズエラ、一つの旗の下！」という歓声）

祖国か死か！

社会主義か死か！

我々は勝利する！

（大歓声）